

省略(注1) 及び の箇所は、著作権の都合上省略しています。

省略(注2) の箇所は、出題について誤りがあることが判明したため省略しています。

2025年度

Z

日本史

注 意

1. 問題は全部で 23 ページである。
2. 解答用紙に氏名を忘れずに記入すること。
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. HB の黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する番号の ○ を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が 1 のとき)

1	●	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	a	b	c	d	—	*
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

I 次の A～C の文章を読んで、後の問に答えなさい。(解答番号 1 ～ 20)

A 日本列島において、後期旧石器時代に大陸より新人が渡ってきてから列島の外との交流は途絶えることはなく、弥生時代以降は、朝鮮半島の諸国を中心に東アジアとの活発な交流が展開していった。4 世紀後半以降、朝鮮半島南部の地域は連合的な状態が続き、ヤマト政権は、早くからそれらの諸国と密接な関係をもっていたため、南下策を進めてきた高句麗と交戦することとなる。その間、多くの渡来人が海を渡って、多様な技術と文化を伝えた。ヤマト政権の大王にとって、大陸・半島の先進文化・技術を誇示することで列島内の統治を実現し、半島での立場を強めるためにも対外交流は重要であった。そのため、6 世紀前半に筑紫の国造磐井が大規模な戦乱を起こすが、必死に制圧し、九州北部に外交権を確保した。

問 1 下線部⑧に関連して、日本列島において、更新世後期に渡来し、完新世には見られなくなった動植物として適切なものはどれか、次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 1

- ① エゴマ ② マンモス ③ トチノキ ④ イノシシ

問 2 下線部⑤に関連して、その分布状況から縄文時代の人々がサハリン・沿海州と交流があったことが分かる石材はどれか、適切なものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 2

- ① 黒曜石 ② サヌカイト ③ 頁岩 ④ ヒスイ

問 3

省略(注2)

問 4 下線部④に関連して、この時期の朝鮮半島の状況や交流についての説明文として、適切でないものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 4

- ① 朝鮮半島から乗馬の技術が伝わり、古墳の副葬品にも馬具が見られるようになる。
- ② 弁韓と呼ばれた地域には、伽耶諸国が分立していた。
- ③ 百済の広開土王碑文には、倭が高句麗と交戦したことが記されている。
- ④ 『宋書』倭国伝には倭の五王の記事があり、このうち倭王武は雄略天皇とされる。

問 5 下線部⑤に関連して、応神朝に渡来し、養蚕・機織りを伝えたとされる秦氏の祖はだれか、次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 5

- ① 弓月君 ② 王 仁 ③ 阿知使主 ④ 額田部臣

問 6 下線部⑥に関連して、磐井の乱についての説明文Ⅰ、Ⅱについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 6

- Ⅰ 筑紫国造磐井が新羅と結んで、527年に起こした反乱である。
- Ⅱ 磐井の墓とされる岩戸山古墳は、装飾古墳である。
- ① Ⅰ 正 Ⅱ 正 ② Ⅰ 正 Ⅱ 誤
- ③ Ⅰ 誤 Ⅱ 正 ④ Ⅰ 誤 Ⅱ 誤

問 7 下線部⑦に関連して、磐井の乱の制圧後、ヤマト政権が博多湾に設置したのはどれか、適切なものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 7

- ① 田 莊 ② 水 城 ③ 大王宮 ④ 屯 倉

B 隋の南北朝統一以降、東アジアは大きく変化していく。朝廷は、使節の派遣により中国との外交を行い、小野妹子は遣隋使として中国に渡った。使節に同行した留学生・学問僧は、中国の制度・思想・文化についての新知識を伝え、その後の政治に大きな影響を与えた。唐がおこった後も引き続き使節は派遣され、東アジアの動向に応じて、朝廷は中央集権体制の確立を目指した。この時期にはこうした東アジアの影響を多く受け、蘇我氏や王族により広められた、仏教中心の飛鳥文化が開いた。

8世紀にはいると、日本から渡来した多くの遣唐使が儒教や仏教、法律など多くの書物と知識を伝え、日本の律令国家としての発展に大きく寄与した。新羅への使節も派遣されたが、8世紀末には使節の来日はなくなった。その一方で商人間の貿易はむしろ活発になっていった。

9世紀後半になると、朝廷では唐の商人から多くの品を輸入していたが、衰退した唐との公的な交渉を続ける必要はないとして、遣唐使の派遣中止が提案された。その後、五代十国の諸王朝が興亡し、宋によって中国は再統一されるものの、日本は正式な外交は開かなかった。しかし、九州に頻繁に来航した宋の商人を通じた交流は続き、天台山や五台山への巡礼のための渡航は許されることがあったため、宋の文物をもたらす僧もいた。

問 8 下線部⑧に関連して、これより以後の出来事として、適切なものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 8

- ① 物部守屋が減ぼされた。
- ② 飛鳥寺が建立された。
- ③ 暦法が伝来した。
- ④ 法隆寺金堂釈迦三尊像が制作された。

問 9 下線部⑨に関連して、608年に隋の煬帝の答礼使として小野妹子と共に来日した人物はだれか、次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 9

- ① 高向玄理 ② 南淵請安 ③ 旻 ④ 裴世清

問10 下線部㉔に関連して、大化改新に関連する政策として適切でないものを、次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 10

- ① 部曲が廃止された。
- ② 中臣鎌足が左大臣に任命された。
- ③ 難波長柄豊碕宮が造営された。
- ④ 地方行政組織である「評」が各地に設置された。

問11 下線部㉕に関連して、次の出来事を年代が古い順に並べた組み合わせとして適切なものを、次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。

11

- I 山背大兄王が滅ぼされた。
- II 孝徳天皇が即位した。
- III 憲法十七条が制定された。

- ① I－II－III ② I－III－II ③ II－I－III
- ④ II－III－I ⑤ III－I－II ⑥ III－II－I

問12 下線部㉖に関連して、飛鳥文化期の芸術品として適切なものを、次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 12

- ① 法隆寺金堂壁画 ② 螺鈿紫檀五絃琵琶
- ③ 中宮寺天寿国繡帳 ④ 薬師寺金堂薬師三尊像

問13 下線部㉗に関連して、この時期の東アジアとの関係についての説明文として適切でないものを、次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 13

- ① 遣唐使の航路は、8世紀以降南路をとった。
- ② 新羅は、当初から日本との対等外交を主張した。
- ③ 藤原仲麻呂は、新羅への侵攻を計画したが、実現しなかった。
- ④ 渤海は、唐・新羅との対抗関係から日本と友好的に通交した。

問14 下線部㉘に関連して、この時の遣唐使停止に関連する出来事 I、II について、その正誤の組み合わせとして適切なものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 14

- I 菅原道真が宇多天皇に建議した。
- II 唐は黄巢の乱によって衰え、907年に滅びた。

- ① I 正 II 正 ② I 正 II 誤
- ③ I 誤 II 正 ④ I 誤 II 誤

問15 下線部㉙に関連して、五台山を巡礼後、嵯峨野に清涼寺を建て、宋から請来した釈迦如来像を安置した、東大寺の学僧はだれか、次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 15

- ① 明 恵 ② 奝 然 ③ 忍 性 ④ 円 珍

C 11世紀半ばになると、政治は転換期を迎える。天皇は、成長が著しい武士に目を付け、登用することで親政を開始していく。^④その後、伊勢平氏が院と結んで発展をし、さらに平清盛により平氏の勢力が飛躍的にのびていくが、その経済基盤の一つは、日宋貿易の利潤であった。^⑤12世紀に南宋となつてからはさかんに貿易が行われ、清盛は宋商人を畿内へ招来し、瀬戸内海航路の安全をはかり、貿易を推進した。^⑥

鎌倉幕府のもとでも、日宋間の正式な外交は開かれなかったが、民間商人の貿易や僧侶の往来などはおこなわれ、日本列島は南宋を中心とする東アジアの通商圏の中に組み込まれていった。こうした宋船がもたらした多くの貿易品、宋銭、書籍は、以後の日本文化や経済に大きな影響を与えた。^⑦

問16 下線部③に関連して、院政期の政治の説明として、適切なものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 [16]

- ① 院宣は、院の意向を受けて執権が発給した文書である。
- ② 後白河上皇により、院の御所に北面の武士が組織された。
- ③ 白河上皇は、尊勝寺を建立した。
- ④ 后妃や乳母の一族などにより、院の近臣が形成された。

問17 下線部⑤に関連して、平清盛についての説明文として、適切なものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 [17]

- ① 1167年に武士として初めて征夷大將軍に任命された。
- ② 蓮華王院は、清盛が造営した天台宗の寺院で、本堂は和様建築で作られている。
- ③ 娘徳子を後白河天皇の后に入れ、外戚として威勢をふるった。
- ④ 清盛邸は、宇治にあった。

問18 下線部⑥に関連して、清盛が日宋貿易の推進のために修築した、古くからの要港があった国はどこか、適切なものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 [18]

- ① 豊前
- ② 紀伊
- ③ 摂津
- ④ 備前

問19 下線部④に関連して、臨済宗についての説明として、適切でないものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 [19]

- ① 幕府により重んじられ、京都・鎌倉の五山を中心に発展した。
- ② 源頼家の援助により、建仁寺が創建された。
- ③ 北条時宗の招きで来日した無学祖元は、鎌倉に円覚寺を開いた。
- ④ 12世紀末に、道元が伝えた。

問20 下線部⑦に関連して、宋の書風をとりいれた青蓮院流を創始した尊円入道親王により書かれた書の手本はどれか、適切なものを次の選択肢のなかから一つ選び、マークしなさい。 [20]

- ① 『鷹巢帖』
- ② 『秋萩帖』
- ③ 『離洛帖』
- ④ 『白氏詩卷』

Ⅱ 次のA～Cの文章を読んで、後の問に答えなさい。(解答番号 21 ～ 35)

A 鎌倉時代の後半から南北朝時代にかけて、畿内やその周辺では、自立的・自治的な村である惣村が誕生し、各地へと広がっていった。室町時代になると、惣村の結合をもとにした農民勢力が、一部の都市民や困窮した武士とともに、徳政を求めてたびたび蜂起し、社会に影響を与えた。なかでも、6代將軍足利ア の代始めに起きた正長の徳政一揆や、7代將軍足利義勝の代始めに発生した嘉吉の徳政一揆はよく知られるが、こうした一揆は代始め徳政といわれ、支配者の交代によって社会の様々な関係が改められるという当時の人々の観念の存在を物語る。

このような惣村・農村には、室町時代から戦国時代にかけ、次第に仏教の各宗派が広まっていった。

問 1 下線部㉓に関連して、畿内として適切でないものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 21

- ① 播磨 ② 摂津 ③ 河内 ④ 和泉

問 2 下線部㉔に関して述べた文として適切でないものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 22

- ① 惣村は寄合という村民の会議の決定に従って運営された。
② 村民はみずからが守るべき規約である町法を定めることがあった。
③ 村内の秩序を維持するために村民自身が警察権を行使することもあった。
④ 領主へおさめる年貢などを惣村がまとめて請け負う地下請も広まった。

問 3 空欄 ア にはいる語句として適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 23

- ① 義持 ② 義教 ③ 義政 ④ 義昭

問 4 下線部㉕に関して述べた文として適切でないものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 24

- ① 京都では土倉・酒屋などが襲われた。
② 各地で実力による債務破棄・売却地の取り戻しが展開された。
③ 柳生の徳政碑文には「正長元年より以前に関しては、神戸4カ郷には負債が一切ない」という意味の一文が刻まれている。
④ 室町幕府はついに徳政令を発布した。

問 5 下線部㉖に関連して、室町時代から戦国時代の仏教の展開について述べた文として適切でないものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 25

- ① 禅宗の五山派は、その保護者であった室町幕府の衰退とともに衰えた。
② 地方布教を志した林下は、地方武士・民衆の支持を受けて広がった。
③ 日蓮宗は、法華一揆を結んで、比叡山延暦寺を焼討ちした。
④ 浄土真宗では、本願寺の蓮如が、阿弥陀仏の救いを信じれば、誰でも極楽往生ができることを平易な文章で説いた。

B 16世紀、石見銀山^④などでは、朝鮮から伝わった灰吹法という新しい精錬技術が導入され、銀が大幅に増産された。そうした銀は中国に流入し、中国からは対価として生糸がもたらされるなど、日中間の貿易は活発化した。しかし、中国は民間の貿易を認めない政策を続けていたため、密貿易商人^⑤が活躍した。また、中国の南部 イ に進出していたポルトガル人も、日中間の貿易に乗り出し、長崎などに入港した。17世紀以降、江戸幕府は、糸割符制度を設けてポルトガル商人らの利益独占を排除し、銀の流出をおさえるため、中国からの輸入額を制限した。長崎では銀にかわって、銅や、俵物・昆布などの海産物^⑥が主な輸出品となり、また、日本の国内でも生糸の生産が進められ、各地で高級な絹織物が作られるようになった^⑦。

問 6 下線部④に関連して、石見銀山の所在地として適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 **26**

- ① 兵庫県 ② 鳥取県 ③ 島根県 ④ 山口県

問 7 下線部⑤に関連する文Ⅰ、Ⅱについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 **27**

Ⅰ この時期の倭寇は後期倭寇といわれ、中国人などの密貿易者も多かった。

Ⅱ この時期の倭寇の活動は、豊臣秀吉が海賊取締令を出すまで続いた。

- ① Ⅰ 正 Ⅱ 正 ② Ⅰ 正 Ⅱ 誤
③ Ⅰ 誤 Ⅱ 正 ④ Ⅰ 誤 Ⅱ 誤

問 8 空欄 イ にはいる語句として適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 **28**

- ① ゴ ア ② マラッカ ③ マカオ ④ マニラ

問 9 下線部⑥に関連する文Ⅰ、Ⅱについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 **29**

Ⅰ 銅山としては、出羽の院内、佐渡の相川などが知られている。

Ⅱ 干し鮑・いりこ・ふかひれや昆布などの獲得を目指して、蝦夷地や陸奥で漁業が盛んになった。

- ① Ⅰ 正 Ⅱ 正 ② Ⅰ 正 Ⅱ 誤
③ Ⅰ 誤 Ⅱ 正 ④ Ⅰ 誤 Ⅱ 誤

問10 下線部⑦に関連する文Ⅰ、Ⅱについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 **30**

Ⅰ 京都の西陣では、高機を用いて高級な品が織られた。

Ⅱ 18世紀には、能登の輪島で、高級な絹織物が生産されるようになった。

- ① Ⅰ 正 Ⅱ 正 ② Ⅰ 正 Ⅱ 誤
③ Ⅰ 誤 Ⅱ 正 ④ Ⅰ 誤 Ⅱ 誤

C 江戸時代は、様々な学問が発達した時代でもあった。天文・暦学では、ウ^㉔が京都の土御門家に入門のうえ、暦の誤差を修正して、日本独自の暦(貞享暦)を作成した。この功績により、江戸幕府は天文方を設けた。以後、天文方からは優秀な人材があらわれることになる。伊能忠敬も、天文方に学んで、地図の完成に道を開いた人物であった。^㉕幕府は、天文方の高橋至時に、西洋暦を取り入れた寛政暦を作らせた。また、天文方に蛮書和解御用を設け、高橋景保を中心に、洋書の翻訳にあたらせた。蛮書和解御用は、幕末期、洋学^㉖の教育研究機関である蕃書調所となり、のちに洋書調所、ついで開成所に発展して、近代以降における大学^㉗の前身となった。

問11 空欄 ウ にはいる語句として適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 31

① 貝原益軒 ② 宮崎安貞 ③ 関孝和 ④ 渋川春海

問12 下線部㉔に関連する文Ⅰ、Ⅱについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 32

Ⅰ 古代以来、改暦の権限は朝廷が保持していた。
Ⅱ 近世、全国の陰陽師は、土御門家の配下におかれた。

① Ⅰ 正 Ⅱ 正 ② Ⅰ 正 Ⅱ 誤
③ Ⅰ 誤 Ⅱ 正 ④ Ⅰ 誤 Ⅱ 誤

問13 下線部㉕に関して述べた文として適切でないものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 33

① その地図とは、「大日本沿海輿地全図」である。
② 伊能忠敬は、下総佐原の商人で、幕府の命を受けて全国の沿岸を実測した。
③ 日本や世界の地図や地理を学んで研究することが本格的に始まった背景のひとつには、ロシアの南下があった。
④ 地図をめぐる事件としては、持ち出し禁止の日本地図を持っていたため、国外追放の処分となったゴローニン事件がある。

問14 下線部㉖に関連する文Ⅰ、Ⅱについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 34

Ⅰ 徳川吉宗は、漢訳洋書の輸入制限をゆるめた。
Ⅱ 近世、洋学の研究は、幕府を批判する思想や政治運動にはむすびつかず、医学・兵学・地理学などの科学技術に限る実学としての性格を強めていった。

① Ⅰ 正 Ⅱ 正 ② Ⅰ 正 Ⅱ 誤
③ Ⅰ 誤 Ⅱ 正 ④ Ⅰ 誤 Ⅱ 誤

問15 下線部㉗に関連して、近代初頭の教育について述べた文として適切でないものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 35

① 開成所・医学所を起源とする諸校を統合して東京大学が設立された。
② 東京大学には、多くの外国人教師が招かれた。
③ 女子教育については、専門の学校が設けられなかった。
④ 福沢諭吉の慶應義塾、新島襄の同志社などの私学も創設された。

Ⅲ 次の史料 A・B を読んで、後の問に答えなさい。(解答番号 36 ～ 50)

【史料 A】

省略(注1)

山川菊栄「私の運動史一歩き始めの頃」

問 1 下線部④の説明として適切でないものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 36

①

②

③

④

問 2 下線部⑤について述べた文章Ⅰ・Ⅱについて、正誤の組み合わせを①～④の中から一つ選び、マークしなさい。 37

Ⅰ

Ⅱ

① I 正 II 正 ② I 正 II 誤

③ I 誤 II 正 ④ I 誤 II 誤

問 3 下線部⑥について述べた文章Ⅰ・Ⅱについて、正誤の組み合わせを①～④の中から一つ選び、マークしなさい。 38

Ⅰ

Ⅱ

① I 正 II 正 ② I 正 II 誤

③ I 誤 II 正 ④ I 誤 II 誤

問 4 下線部㉔の説明として適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 39

問 5 下線部㉕に関連して、次の文の中から適切なものを一つ選び、マークしなさい。 40

①	
②	
③	
④	

問 6 下線部㉖に関連して、

--

について述べた文章として適切でないものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。

41	
①	
②	
③	
④	

問 7 下線部㉗に関連して、

--

について述べた文章として適切でないものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。

42	
①	
②	
③	
④	

問 8 下線部①に関連して、 について述べた文章として適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。43

- ①
- ②
- ③
- ④

【史料 B】

省略(注1)

省略(注1)

問 9 下線部①に関連して、次の文の中から適切でないものを一つ選び、マークしなさい。 44

- ①:
- ②:
- ③:
- ④:

問10 下線部①に関連して、次の文の中から適切でないものを一つ選び、マークしなさい。 45

- ①:
- ②:
- ③:
- ④:

問11 下線部④の趣旨として最も適切でないものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 46

- ①:
- ②:
- ③:
- ④:

問12 下線部①に関連して、として適切なものを、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。 47

- ①:
- ②:
- ③:
- ④:

問13 下線部㉔の説明として適切なものを，次の選択肢の中から一つ選び，マークしなさい。 48

- ①
- ②
- ③
- ④

問14 下線部㉕に関連して，次の文の中から適切でないものを一つ選び，マークしなさい。 49

- ①
- ②
- ③
- ④

問15 下線部㉖について述べた文章Ⅰ・Ⅱについて，正誤の組み合わせを①～④の中から一つ選び，マークしなさい。 50

- Ⅰ
- Ⅱ

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | Ⅰ | 正 | Ⅱ | 正 | ② | Ⅰ | 正 | Ⅱ | 誤 |
| ③ | Ⅰ | 誤 | Ⅱ | 正 | ④ | Ⅰ | 誤 | Ⅱ | 誤 |